

平城西中学校区小中一貫教育だより 第2号

平城西中学校・右京小学校・神功小学校

令和3年1月14日

新年あけましておめでとうございます

1月7日(木)より3学期が始まりました。感染症対策に細心の注意を払いながら、各校ともまとめの3か月を全力で乗り切りたいと考えています。今年もよろしくお願いいたします。

12月は、校名についての第2回アンケートにご協力いただきありがとうございました。集計結果を参考にしながら、開校準備委員会で決定に向けての協議が進むこととなります。開校準備委員会で今後、校章や校歌についても検討が進められる予定です。

中学生が6年生向けに紹介動画を作成

昨年度までは、6年生が中学校の体育大会午後の部に参加したり、体験入学(授業体験・部活動体験など)に参加したりという交流の機会をもってきました。小学校の児童会と中学校の生徒会との交流会も毎年行ってきました。ですが残念ながら、今年度は新型コロナの影響で直接的な交流の場を持つことができなくなってしまいました。

そこで小中一貫実務者会で相談し、今年度は中学校で授業紹介や学校生活の紹介、部活動紹介を動画に収め、編集したものを各校の6年生が視聴するという形に変えることにしました。完成した動画は、45分以上にも及ぶ力作です。6年生は動画を視聴することで中学校生活に興味・関心を持ち、部活動についても「どこに入部しようか」と思案する楽しみができたことと思います。



両小学校で防災学習を実施

平城西中学校区で小中一貫教育の柱の一つとして行ってきた防災学習。今年度も北消防署の多大なご協力を得ながら、両小学校で取り組みました。2年生は消防団「大和なでしこ隊」の皆様にも協力いただいて、地震・火事・雷などの災害に出会った時の対処法を学びました。3年生は北消防署を見学して署員さんから消防車などについて直接お話を伺いました。4年生は心肺蘇生法入門編、5年生は通報訓練。それぞれの発達段階に応じた防災学習を進めてきました。6年生は3学期に救急救命講習を受講する予定です。



計画性をもって積み上げてきた防災学習のカリキュラムです。同じ学習・経験を経たうえで中学校に進学することが大切であると考えています。

新校舎などの建設が進行中です

平城西中学校では、武道場やプールの解体工事のあと、小学生用となる新校舎と、バンビーホームの建設が進んでいます。また神功小学校では、運動場の一部でテニスコートの設置工事がほぼ出来上がっています。工事の進捗状況につきましては、平城西中学校のホームページでお確かめください。

なお、新校舎は令和3年7月、バンビーホームは令和3年3月に建設完了の予定です。これら1期工事が終了後、中学校校舎のリノベーションとなる2期工事が行われます。



メディアセンター開設準備室が発足

小中一貫だより第1号でもご紹介した、新校舎内に新設される図書室「メディアセンター」の開設に向けて、12月10日(木)に各校図書担当教員と図書ボランティア代表の方、支援いただく北部図書館館長・司書といった方々にお集まりいただき、第1回の会合を開きました。

今後はメディアセンターの目指す方向性を明らかにしながら、運営・図書管理の準備や蔵書の整理等を検討していくこととなります。小中学生の垣根を取り払い、自由な発想で活用できる新たな図書室の実現を目指していきたいと思ひます。

新しい校舎をご紹介します その②

フリースペースなどを有効活用!

新設される小学校校舎には、各階にフリースペースや、廊下や教室と一体になるオープンスペースが設けられています。リノベーションが施される中学校校舎にも、アトリエと呼ぶ多目的室が各階に用意されます。いずれも普通教室より広い床面積で開放的な空間となっています。また、少人数教室という普通教室の半分くらいの小部屋も各階に配置されています。

じっくりと落ち着いた学習環境とともに、探究的な深い学びや教科横断的な学びなどを実現するための空間が用意されていることは大切です。学級や学年を超えた学習での活用が想定される広い空間と、個に応じた学習の場としての活用が想定される小さな教室。多様な学びに対応できると考えています。

バリアフリーに対応

小学校校舎・中学校校舎ともに、各階に多目的トイレが設置され、エレベーターも設置されます。バリアフリーに対応した設計がなされています。

もちろんそれ以外のトイレも新しいものになります。児童・生徒が気持ちよく学校生活を送れるよう、様々な配慮が施されている校舎となるようです。